

# これ知っとう?

わが町の宝物 第5回

なかしまみずべこうえん  
仲島水辺公園

時代は移り変わっても、守り続けていきたい自然・歴史・文化・人…。  
須恵町の大切な宝物をご紹介します。



仲島水辺公園は、須恵川の流れを利用して作られた流水プールや東屋などを備え、夏には多くの親子連れでにぎわいます。

プールは幅20メートル、長さ120メートル、水深は深いところで40センチほどです。流れを分流した幼児用の水遊び場もあり、小さなお子さんでも安心して遊ぶことができます。

7月18日（海の日）、広報特別委員会で水辺公園を訪問しました。

梅雨明けのこの日、町内だけでなく、近隣の市町からも多くの方が訪れていました。元気に泳ぎ、カニや

魚を探す子どもたち、やさしく見守るお父さんお母さん。みなさんの笑顔であふれていました。

まだまだ暑い夏が続きます。また、春には両岸に桜の花が咲き乱れる美しい風景を見ることができます。みなさんぜひ一度足をお運びください。

問い合わせ先：地域振興課（☎932・1438）

所在地（駐車場）：須恵町大字佐谷1477番地3  
須恵町役場から県道91号線を、ショウケ越え方面へ。  
皿山公園入口を過ぎ、約400m先「永原バス停」を過ぎてすぐの農道を左折。

犬の散歩の途中に寄りました。

昨日も来ました！

海ほど人が多くなくて、地元の人に会えるのがいいです。

石橋 卓さん  
(佐谷区)



辻村 光優くん・優斗くん  
（左から）  
まさひろ まさひろ  
(南米里区)



橋本 和也さんご家族  
(上須恵区)



4月に発生した熊本地震は大きな爪痕を残し、今も続いて人々を苦しめています。須恵町からは、糟屋地区とともに義援金を送りました。また、私たち議員も、熊本の方々が元気になるように、少額ながら義援金を送らせていただきました。同時に、被災地では、行政支援やボランティア活動が行われ、今後も続くものと思います。今議会でも、須恵町の防災の現状を質す一般質問がありました。いつ起きるかわからない災害に備え、ハザードマップの確認や、身の安全をどう確保するかなど家族間で話し合っておきたいと思っております。そして、災害時に頼りになるのは近所の方々です。普段から、何かあったときのことを話し合うのも大切なことだと思います。 三角 栄重

## 編集後記

### 発行責任者

議長：三角 良人

### 広報特別委員会

委員長：今村 桂子  
副委員長：白水 勝元  
委員：合屋 伸好  
委員：三角 栄重

# 須恵

## 6月定例会

主な内容

- 甚大被害の熊本に支援 2
- ここが聞きたい (一般質問) 4
- これ知っとう? (仲島水辺公園) 16

表紙シリーズ 未来を担う子どもたち「まなざしの先に…」



三角 良人 議長

# 甚大被害の熊本に支援

## 6月定例会

平成28年第2回定例会は、6月13日から20日までの8日間で行われ、提案された議案13件は、原案のとおり可決・承認されました。

### 平成28年度一般会計補正予算

1637万円を増額  
予算総額 90億7637万円

### 熊本の復興支援に511万円

熊本地震の被災地を支援するため、須恵町は、これまでに4人の職員を熊本へ派遣しています。職員の人的支援に係る経費のほか、糟屋地区合同で送る義援金(3千万円)のうち、須恵町支出分287万円など、あわせて511万円が増額補正されました。

◆熊本地震に対する町の対応については、11ページ町長報告に詳しく掲載しています。

### プレミアム商品券発行を補助

須恵町商工会が発行するプレミアム商品券のプレミアム分の一部を補助するため、300万円が増額補正されました。

### 須恵町立幼稚園保育料等徴収条例の一部改正

(全員賛成で可決)  
保育料について、低所得世帯・多子世帯等の経済的負担軽減を図るもので、条例で規定すると煩雑になるため、規則で規定されます。

### 平成27年度一般会計補正予算(専決処分)

2億308万円を減額  
予算総額 91億7746万円  
(全員賛成で承認)

### 町税が増収

景気が上向き傾向にあることなどを受け、見込み以上の収入があり、町税(町民税・固定資産税・町たばこ税)で、あわせて9800万円が増額補正されました。

### 財政調整基金 約26億円を確保

平成27年度予算の最終調整の結果、基金の取り崩しは377万円となり、財政調整基金は25億9418万円を確保できる予定です。

商工会が50万円を負担し、県が150万円、町が300万円を補助します。

商品券は、プレミアム率10%、販売総額5千万円、1万円単位で一世帯10万円まで購入できます。なお、今回は抽選による申込受付が行われています。

問い合わせ先  
須恵町商工会(☎932・6700)



◆プレミアム付きリフォーム券の申込受付も行われています。

問い合わせ先  
まちづくり課(☎932・1153)



### 平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(専決処分)

1億160万円を減額  
予算総額 37億340万円

### 一般会計繰入金を大幅に減額

赤字補てんを目的とした一般会計繰入金1億8800万円が減額補正されました。主に25年度の医療費精算額として交付金が追加されたことによるもので、最終的な繰入額は1200万円と、例年になく少額となりました。

### その他の議案

■平成27年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算(専決)  
550万円を減額  
予算総額 11億6847万円  
(全員賛成で承認)

■行政不服審査法等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正(専決)  
(全員賛成で承認)

### 工事請負契約の締結

(全員賛成で可決)  
須恵中学校校舎外壁改修工事  
○請負金 9655万円



老朽化が目立つ正面玄関外壁

須恵東中学校大規模改修工事  
○請負金 2億4948万円  
○工期 平成28年9月30日まで



開校から27年が経過した校舎

■須恵町税条例等の一部改正(専決)  
(全員賛成で承認)

■須恵町国民健康保険条例の一部改正(専決)  
(賛成多数で承認)

■須恵町重度障害者医療費の支給に関する条例等の一部改正  
(全員賛成で可決)

■平成28年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算  
194万円を増額  
予算総額 37億7494万円  
(全員賛成で可決)

※1 専決処分とは

本来、議会の議決を経るべき案件について、議会を招集する時間的余裕がない場合等に、町長自らが処理することです。専決処分をしたときは、次の議会で報告し承認を得る必要があります。

※2 財政調整基金とは  
年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てておく基金(貯金)のことです。

すべてのページにおいて、金額は、1万円未満を切り捨てています。

# 須恵第二小学校に駐車場を（学園広場の確保）

## 学校と協議



答弁中の中嶋町長

**問** 第二小学校の児童数は、現在822人と、まさにマンモス校並みになっています。教職員数50人に加え、給食、コミュニティ、臨時の職員をかかえ、車の台数は60台以上となっております。学園広場に車を停めているため、子どもたちが伸び伸びと遊ぶことができない現状です。広場は子どもたちにとって

大切な遊び場であり、また、学校運営上、健康面やその他の利用方法においても不可欠な場所ですが、駐車場が足りないのも現実です。駐車場として利用できるスペースは、校舎北側にしかないと思いますが、ここに駐車場を整備してはいかがでしょうか。見解を伺います。



駐車場として使われている学園広場



進入口が鋭角になっている校舎北側

**答** 安河内教育長



三角 栄重 議員

須恵第二小学校の児童数は、昨年4月に比べ37人増加しており、今後増加が予測されます。教職員数は、町職員も含め60人ほどです。現在、舗装された駐車場・学園広場の駐車スペース・体育館裏の駐

車スペースを合わせると約70台が駐車できます。日常の駐車については、台数の確保ができていますが、PTA活動や社会体育利用時、学童保育の迎いの時間帯に重なる、駐車場が不足する状態になっています。校舎北側の駐車スペースは勾配がきつく、進入口も鋭角になっているため、出入りが

困難です。駐車場として利用するためには、坂道、進入口の改良が必要となり、整備工事も簡単ではないと考えます。当面は、児童の安全を確保するため、学園広場を分離するか、すべてを駐車スペースにするか、学校側と協議しながら検討していきたいと思

一般質問とは、議員が町長など執行機関に対し、町の行財政全般について疑問点をだし、報告や説明を求めることです。

# ここが聞きたい！

## 一／般／質／問

※質問の全文を記載しています。  
※「問」については、議員が提出した通告書どおりに掲載しており、編集は行っていません。



猪谷 繁幸 議員

## 防災危機管理者の養成は経験で補う

**問** 須恵町では、昭和48年7月に、集中豪雨による大きな災害を経験しています。また、平成17年3月20日には、福岡県西方沖を震源としたマグニチュード7.0、震度6弱の地震も経験しました。近年は、過去にない想定以上の大きな規模の災害が起きており、今後も、どんな大きな災害が発生するかわかりま

せん。本町には、農業用ため池等が44カ所ありますが、その管理等の対応および防災危機管理者の養成についてどのようにお考えか伺います。  
**答** 安河内地域振興課長  
平成26年度に、県の事業（震災対策農業水利施設整備事業）で、警戒ため池耐震診断を実施しています。

本町では、新小鳥越池と山大道池が調査対象となりましたが、耐震診断の結果、特に対策の必要がないという判定でした。



県内有数の操作技術を持つ須恵町消防団

**答** 満行総務課長

5年前の東日本大震災では、本町からも被災地支援に多数の職員を派遣しました。今回の熊本地震においても随時派遣しています。避難所の運営や家屋の危険度の判定調査などに携わり、じかに見聞してきた経験が、職員



**答** 中嶋町長

の防災危機管理能力の養成につながっているものと考えます。町職員、消防団、さらに粕屋南部消防署には専門の職員がいますので、防災危機管理者養成の必要性はないと考えます。



答弁中の中嶋町長

防災

防災対策の強化を望む

防災計画の改定で

問

4月に発生した熊本... 須恵町は、宇美断層が通っています...

でしょう。

須恵町各施設の耐震化の状況、防災ハザードマップの充実に...

答 満行総務課長

昨年2月にハザードマップを作成し、20カ所を避難所に指定しています。



田ノ上 真 議員

現在、各学校体育館を避難所としていますが、緊急を要する場合には、すべての教室を開放することで、収容力を確保できると考えています。

答 御手洗 子ども教育課長

教育施設の非構造部材（天井や外壁など）の耐震対策については、国の財政支援制度等を積極的に活用していきたいと考えています。

答 安河内都市整備課長

本町の坑道は、地上から150～180mにあります。液状化の可能性が高まる地盤条件（地下水位が地表面から10m以内）より深い位置にあること、また、地盤のボー...

答 中嶋町長

避難するに当たっては、行政区や校区の枠がないことを周知させたいと思います。まずは、速やかに避難できる経路を各自で想定していただきたいと考えます。



須恵町防災ハザードマップ（平成27年3月に全戸配布済）

防災

自主防災組織への避難指示は エリアメール等で伝達

問

今日の日本では、いつ、どこでも災害が発生する可能性があります。豪雨、大地震と、想定を超える災害が発生しています。

答 満行総務課長

防災組織で行われている、まち歩きによる危険箇所の把握や防災訓練などの取り組みは大変重要です。被害を最小限にとどめるためには、地域に密着した自主防災組織を活用することが望ましいと考えます。

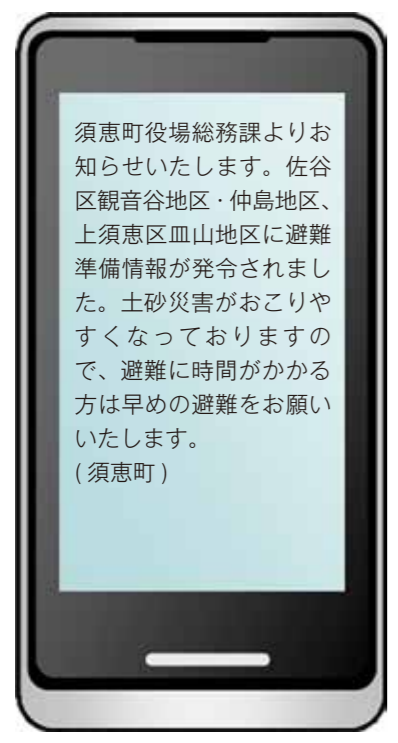
答 中嶋町長

エリアメール等の伝達手段があります。空振り恐れずに避難指示等を発令する判断が必要だと考えます。



田原 重美 議員

避難指示等は、町が策定している「避難勧告等の判断・伝達マニュアル」の「土砂災害時における発令基準」に従い、避難準備情報・避難勧告・避難指示をそれぞれ発令します。



須恵町役場総務課よりお知らせいたします。佐谷区観音谷地区・仲島地区、上須恵区皿山地区に避難準備情報が発令されました。土砂災害がおこりやすくなっておりますので、避難に時間がかかる方は早めの避難をお願いいたします。（須恵町）

※記載文面は、平成28年7月13日に配信されたメールの一部です。

教育

### 就学援助制度の周知徹底と入学準備金の3月支給を

## 最新の課税情報で判定

**問** 貧困家庭が本町においても増加しています。わずかな金額の不足で入学準備ができない家庭もあります。

**答** 就学援助制度は、子どもたちのすこやかな成長の基礎となる制度で、家庭の経済力の差をおぎなう制度でもありません。子どもたちが、不安を持たずに学習準備ができるように、現在の8月支給を就学前

の3月に前倒し、家庭の経済力に左右されずに子どもたちが夢と希望を持ってスタートできるようにするべきです。

**答** 須恵町立学校児童生徒就学援助制度により、経済的理由で就学困難な児童生徒に対し、必要な援助を行っています。目立つように色紙を使い、重要文書とし、学校から児童生徒を通して保護者に渡しています。(町広報紙やホームページにも掲載)



児玉 求 議員

最新の課税情報によって受給資格の該当者であるか否かの判断をするため、交付申請の時期を6月としています。3月支給では、前々年の課税情報

での判定となるため、入学後に非該当となり、返還請求手

続きが必要になる場合があり、難しいと考えます。

### JR香椎線の駅無人化撤回、糟屋郡町長会でJR九州に強く要請を協議済み

問

JR九州は2015年3月14日より宇美駅から西戸崎駅14駅の無人化を強行し、1年が経過。しかし、駅無人化後1年間改善点は見られず、安全が確保できているとはいえず、駅利用者の不安は解決されていません。

民営化後も、公共交通機関として一層の安全確保とサービスの向上が求められます。香椎線は、沿線住民にとって重要な交通手段です。安心・

安全の駅づくりはJR九州の責務です。糟屋郡町長会で強く要請し、駅無人化を撤回させるべきです。

**答** 中嶋町長 JR九州から香椎線無人化の話があった際に、糟屋地区市町長協議会で協議を行いました。JRは民間企業であり、赤字路線であるため、経費削減を言われればそれ以上のことは言えないところもあります。



答弁中の中嶋町長

納税

### ふるさと納税への取り組みは

## サービス内容を一新

**問** ふるさと納税は、故郷や好きな土地、親しみを感じる町などへ寄付し地域の取り組みを応援する制度です。お礼の品を送られ、税金の控除も受けられます。

昨年からの制度改正で更に利用しやすくなり、寄付が増加すると推測されます。2014年寄付金1位は平戸市で3万697件、12億7884万円です。須恵町では今年度より、ふるさと納税に関する業務を委託することですが、委託内容や、ふるさと納税の件数・金額拡大への町長の思いをお聞かせします。

答 中嶋町長

昨年度は、16件の寄付をいただき、納税額は21万7千円でした。

本来、出身地や馴染みのある地域を応援しようというの「ふるさと納税制度」ですが、欲しい品物や特産

品がある市町村に多くの納税がなされているのが現状です。他市町村に納税されないよう何らかの形でふるさと納税制度を活かさなければと思っています。昨年度から取り組んでいる「須恵町の地方創生事業」の一環として、次のような業務を実績のある業者に委託し、サービス内容を一新したいと考えています。

- 納付書の発行からお礼状の発送まで納税に関する事務全般
- 須恵町にゆかりのある返礼品の選定
- ポータルサイトによる商品のPR活動



○寄付をいただいた方々に、商品カタログを作成し毎年送付

また、返礼品のひとつとして、本町におられる陶芸家の方に壺を制作していただき、壺と須恵町の養生味噌のセットを送ることも考えています。

一 / 般 / 質 / 問

# どげんなっ とうと？

# 6

# 5



今村 桂子 議員

今村 桂子 議員

今村 桂子 議員

今村 桂子 議員

生活

### 公共下水道の整備計画は

### 補助金に左右

**問** 生活環境の改善、公共用水域の水質保全のため、須恵町の社会資本整備に係る基幹的都市施設として、平成22年より公共下水道事業に着手し、整備が進められ、今年で26年となります。

当初の計画では、平成22年度に多々良川流域下水道の事業が完了する予定となっていました。第5次須恵町総

合計画(後期計画)によると、平成42年度まで延伸とされています。

さまざまな問題があるので、20年も遅延するとは、いかなるものでしょうか。将来、また延伸ということも想定されます。今後の公共下水道事業についてお尋ねします。

**答** 中嶋町長



松山 力弥 議員

補助金は、平成23年度63・4%、その後の4年間は83・1%と、思うように補助金がついていません。

平成28年度は、経済が上向いたことにより満額の補助金がつく見通しです。

受益者負担金の

収納率は、現年度分97・9%、滞納繰越分10・3%となっており、年4回の督促状と年数回の催告状の発送や納付相談等に対応しています。

供用開始地区で、下水道に接続されていない世帯は、13・1%です。

供用開始の日から3年以内に水洗トイレの改造を行った方に対し、水洗便所等改造奨励金、または融資あっせん制度のどちらかを利用できるようにしています。

計画区域外については、町からの補助制度はなく、個人負担ということに対応してきました。今後は、国・県の補助制度を活用し、すでに設置されている住民の方への対応を含め、不公平感のないように合併浄化槽の設置を進めていきたいと考えています。



多々良川浄化センター (粕屋町大字江江)

6町(宇美・篠栗・志免・須恵・久山・粕屋)の下水は、多々良川浄化センター(処理場)に集まり、きれいな水に生まれ変わって多々良川に放流されます。

## 一/般/質/問 気になる今後の町づくり

町長報告 中嶋裕史 町長

### 熊本復興への後押しを



中嶋 裕史 町長

#### 熊本地震への対応

須恵町では、4月14日に震度3、16日の本震では震度4を記録しました。

地震発生後、役場に職員が参集し、予期せぬ災害に備え、夜明けとともに被害状況の確認や公共施設の点検を行いました。地震による被害はありませんでした。

須恵町からは、これまでに4人の職員を益城町・菊陽町へ派遣し、避難所の運営支援や危険建物の調査業務を行いました。また、自発的にボランティアに参加した職員もいます。

熊本の一日も早い復興を後押しするため、糟屋地区1市7町から、あわせて3千万円の義援金を送る計画です。

今回の熊本地震により被災された方々に心よりお見舞い申し上げますとともに、皆様のご健康と一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

#### クリーンパークわかすぎの事業延長が決定

平成26年に地元関係者等による稼働延長協議会が発足しました。計14回の協議会を開催して、地元との協議を重ねた結果、平成30年4月1日から平成40年3月31日までの10年間の事業延長が承認され、平成28年4月16日、延長協議会会長・乙大区長・尾仲区長と粕屋・篠栗・須恵の構成3町長との間で、協定の調印を行いました。

教育行政報告 安河内文彦 教育長

### キーワードは「つなぐ」

#### 平成27年度の主な取り組み

- 教育委員会では「感動・感謝・共感する心の教育」の理念に基づき、次のような施策に取り組みました。
- 子ども子育て支援事業計画策定
- 園児・小学校3年生までの論語教育の実施
- 小・中連携教育
- 中学校ランチサービスの開始
- 町学力向上検証委員会と連携した授業改善、補充・家庭学習の充実による学力向上
- 行事・学級・授業における継続的な体力づくり
- 道徳実践力の向上 (黙働清掃・オアシス運動)



安河内 文彦 教育長

#### 平成28年度の重点施策

- 「つなぐ」をキーワードに、園・小中学校の教育活動をつなぐ、家庭と園・学校、地域そして行政をつなぐ、子ども同士、そして教師をつなぐ施策を進めていきます。
- 〔就学前教育〕 4園の連携を密にした、より効果的な教育活動の展開
- 〔学校教育〕 「知・徳・体」から「徳・知・体」の調和へ変更し、これまで以上に「徳」を意識した教育施策の展開
- 〔学力向上〕 実効性のある教育施策評価と、RPDCAマネジメントサイクルによる推進
- 〔社会教育〕 生涯教育の継続的実施 町民全体へのオアシス運動定着

Reserch	▶	実態把握
Plan	▶	計画
Do	▶	実践
Check	▶	検証
Action	▶	改善

# 須恵町森林整備計画

須恵町の森林面積は624ha（その内、人工林は419ha）で、総面積（1631ha）の38%を占めています。

『須恵町森林整備計画』では、まちの森林をどのように管理し、活かしていくかを定め、主伐や間伐などの森林整備が実施されています。

## 森林の区域設定

①	木材等生産機能	木材等の林産物を継続的、安定的かつ効率的に供給する働きを重視する森林
②	水源涵養機能	良質で安全な水を安定して供給する働きを維持増進する森林
③	山地災害防止機能	山崩れや土砂流出などの山地災害を防止する働きを維持増進する森林
④	保健文化機能	野生生物の生息や、レクリエーション施設など、森とのふれあいの場となる森林

5月11日（水）福岡県広域森林組合を視察し、意見交換および施業状況の確認を行いました。

平成25年4月1日に、須恵町森林組合（森林を所有する組合員で構成）が福岡県広域森林組合（県下11組合で組織）に合併し、森林の保全を行うことになりました。広域化により、専門相談や高性能機械の利用が可能となり、整備事業も拡大されます。

搬出している木材の市場は、昭和50年代に比べ、5分の1程度に下がっているため、国の補助金なくしては、採算が取れない現状にあるとのことでした。

平成26年度事業費は約2億4千万円、8kmの木材を搬出し、今後の目標として、平成32年までに素材生産量5万m<sup>3</sup>達成を掲げています。

須恵町の森林は、平成28年度か

ら整備事業を計画しています。町に緑があふれ、災害に強い森林になることを期待します。

※主伐  
伐採期に達した熟木を切ること。

※間伐  
混みすぎた森林を適正な密度にし、健全な森林に導く、また利用できる大きさに達した立木を徐々に収穫するために行う伐採のこと。

※皆伐  
森林の材木の全部あるいは大部分を伐採し、収穫すること。



～観光名所のひとつに～  
皆伐後、植栽された約1万本の山桜（篠栗町有林）



～太陽が差し込む森林～  
主伐され整備された森林（篠栗町有林）

## 須恵町消防団を激励



訓練に励む団員

6月17日（金）消防操法大会に向けた訓練を見学しました。健康広場では、全10分団の各団員が懸命に汗を流し、訓練に励んでいました。

今年は、ポンプ車の部は県大会まで、そして、小型ポンプの部は全国大会まで開催されます。

平成22年度に出場した全国大会に続き、全国への切符を勝ち取り、須恵町の名を全国に轟かせていただきたいと思えます。

災害時には、消防団が重要な役割を果たします。このような日々の訓練が、有事の際の迅速な活動につながるものと確信します。

# 須恵町の子育て支援対策を調査

4月27日（水）新規事業計画等について、子ども教育課と意見交換を行いました。

待機児童対策では、アザレア幼稚園のリニューアル、SC・SSWの適切な配置など、具体的かつ詳細に計画・検討が行われており、大変有意義な意見交換会となりました。

### 学童保育所の受け入れ等

3つの小学校それぞれに学童保育所（バスケットクラブ）が開設されています。

入所児童数（28年4月1日現在）は、**第一**66人（定員75）・**第二**122人（定員123）・**第三**40人（定員37）、全体で235人。第三は定員を超えている状況です。

### 保育士の人件費、待遇等

臨時職員の給与日額は、27年度に200円、28年度に100円引き上げられ、7千円以上となっております。糟屋郡内では中位の金額です。

### 待機児童対策

認可保育所に入所できなかった児童が、届出保育所に入所した場合、その差額（限度額あり）を補助金として支給する待機児童支援事業を実施しています。

アザレア幼稚園のリニューアル等で、待機児童（125人/28年4月1日現在）の減少に向け努力されています。

### 夏休み子どもの居場所づくり事業

28年度の新規事業  
14ページ追跡に掲載しています。

### リニューアルするアザレア幼児園

- 〔保育開始までの予定〕
- 8月 竣工検査・引越し
- 8月23日 竣工式
- 8月29日 長時間保育開始
- 9月1日 短時間保育開始



間もなく保育を開始するアザレア幼児園



### スクールカウンセラーおよびスクールソーシャルワーカー

須恵町では、独自にSC・SSWを配置し、児童生徒を取り巻く環境等の改善に向け、適切な対応が行われています。

※スクールカウンセラー（SC）

生徒本人の抱える心の問題を改善・解決していく心理の専門家

※スクールソーシャルワーカー（SSW）

生徒に影響を及ぼしている家庭・学校・地域・環境の改善に向けて、その支援ネットワークを築く福祉の専門家

### 不登校児童生徒支援事業

28年度の新規事業

適応指導教室「やまもろム」が5月に開設。心理的・情緒的理由から登校できない高学年児童および生徒に対して援助指導を行い、様々な活動や体験を通して社会性を身につけることを目的としています。

# 執行部の答弁は実行されているのか？ 一般質問のその後

過去の一般質問の内容に対し、どのような対応がなされたか、また、どのように町政に反映されているのか追跡しました。

**質問** 平成27年6月議会

## 夏休み対応の 学童保育を

働きのながら安心して子育てができる環境の充実が必要です。シルバー人材センターや学校退職後の先生方にお手伝いいただくことで、高齢者の就業支援や生きがいにもつながると思います。  
留守家庭児童対策の充実についてお伺いします。

**回答** 中嶋町長

**地域住民主体で**  
家庭が、日ごろから地域とコミュニケーションを図ることと、地域住民が主体となった公民館やコミュニティを活用した居場所の確保など、留守家庭児童対策事業が展開できると考えています。

平成28年度からスタート



地域活性化センター1階  
レクリエーションルームで実施

**その後**  
須恵っ子  
サマーデイルーム  
夏休み子どもの居場所づくり事業

夏休み期間中に、保護者が日中保育できない留守家庭の小学生児童を対象とした新規事業がスタートしました。  
留守家庭児童対策事業を進める上で、どこが主体となつて事業を行うかについて、関係各課の協議を重ねられた結果、モデル事業としてシルバー人材センターへ委託されることになりました。将来的には、地域へ移行することを目標としています。

シルバー会員や教職経験者など、経験豊かなスタッフが保育を行うことを基本に、地域ボランティア等の協力を得て、遊びを含めた多彩なプログラムが組み込まれています。

問い合わせ先  
子ども教育課  
(0962)1459

### 議長通信



三角 良人 議長

## クリーンパークわかすぎ (ごみ処理)

須恵町のごみは、須恵町外二ヶ町清掃施設組合「クリーンパークわかすぎ」で処理されています。もえるごみは、須恵町のほか篠栗・粕屋・宇美・志免の5町分が搬入され、破碎→乾燥→選別→成形の工程で固形燃料(RDF)が製造されます。

製造された固形燃料は、大牟田リサイクル発電所に運ばれ、発電用燃料として利用されます。

平成14年12月の操業開始から14年が経過するクリーンパークわかすぎは、稼働延長について地元との協議を行い、今年4月に組合議員立会いのもと協定調印式が行われました。

これにより、平成30年度以降10年間(平成39年度まで)の施設稼働延長の地元同意を得ました。

この稼働延長期間、また大牟田リサイクル発電所の稼働状況などを踏まえ『現在の施設をどうする

のか』を、これより5年後には考えなくてはなりません。

RDF方式から焼却方式への転換等を含め、新たな処理システムの構築が求められることになります。

私たちが住み続けたい町であるために、一人ひとりが日頃の生活の中に、ごみ処理の基本となる『排出抑制・リサイクル』の考えを持つことも必要ではないでしょうか。

◆クリーンパークわかすぎの稼働延長については、11ページ町長報告にも掲載しています。

## すゑっ子未来塾



作・田原ウーコ  
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。 <http://polyworks.jp>

## 平成28年7月14日 わかりやすく親しみやすい 議会だよりをめざして



全国町村議員会館(東京)で行われた議会広報クリニックに参加しました。議会だより作成の視点(レイアウト・編集のポイント・見せ方のテクニックなど)について、長岡光弘先生(グラフィックデザイナー)の講義を受けました。

また、須恵町議会だよりの診断・評価をしていただきました。この研修を活かし、わかりやすく親しみやすい議会だよりをめざしていきたいと決意を新たにしました。

第2回 **臨時会**

■工事請負契約の締結(賛成多数で可決)

公共下水道事業(新原地区9工区管渠築造工事)  
請負金 6750万円  
工期 平成29年3月10日まで

**本会議傍聴のご案内**

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議当日に役場4階議事事務局の窓口にお越しください。(予約不要)

議会を  
生でみて  
みよう!

**須恵町  
固定資産評価  
審査委員会委員の  
選任**

任期満了に伴い、後任として選任され、議会が同意しました。任期は平成31年7月31日までです。

おぎ まさはる  
**萩 雅晴氏**  
(新原区・61歳)

なお、次の定例議会は  
9月2日からの予定です。

## 議会と区長会で 問題点を共有



7月15日(金)、議会と区長会との懇談会(第2回)を実施しました。

①組合加入について  
近年、組合加入率が著しく低迷し、3行政区で50%を切っています。今後、加入率の増加を促すための取り組みが必要となります。

②空き家問題  
町の対応もあり、町内の空き家の数は減ったものの、未だ多く残っています。家主が判明しないため、建物などをどうすべきか、また、防火上の不安など大きな問題となっています。空き家対策推進のための法律が施行されましたが、法律でカバーできない点も多く、なかなか進んでいません。

どちらについても、議会と区長会で情報を出し合い、問題点を共有していくことで一致しました。